

平成28年度 高野尾小学校だより 第5号 (H28. 6. 23)

花 いっぱい

教育目標《子どもたちに 夢 笑顔 やる気 元気を！》



健康・安全、そして、家族とのふれ合いが何よりも大切！



6月18日(土)には、授業参観、親子健康教室、引き渡し訓練にご参加・ご協力いただき、ありがとうございました。

進級して2か月余り経った子どもたちの成長ぶりを感じていただけたでしょうか。気になる点もあったかと思いますが、子どもたちは、今、発

達途上にあります。気持ちや行動のバランスが上手に整えられないことがあっても当たり前の時期です。

学習が思うように進まずに苦しんだり、友達とのいざこざで悩んだり、ときには自分の思いどおりにならないことがあって、イライラして素直になれなかったりすることがあるかもしれません。「失敗だ」と思ったことから学ぶこともたくさんあります。学力も、柔らかい心も、社会性も、多様な体験を通してどんどん育っていきます。

これからも、ご家族の団らんや、運動を一緒に楽しむ時間を大切にいただき、お子さんの様子をしっかりと見つめ、励ましていただければと思います。



また、災害への備えも重要です。6月10日に地震調査研究推進本部から「全国地震動予測地図2016年度版」が発表されましたが、今後30年の間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率が、津市は62%となっていました。

明日大きな地震が発生するかもしれないのです。震度6強以上の大地震が起きる恐れもあります。いつ、どこで地震が発生しても、自分の身の安全が確保できるようにシミュレーションや準備をしておくことが大切です。

学校におきましても、避難訓練や危険箇所の確認、地震のメカニズムや過去の災害に関する学習、防災ノートの活用等による防災学習を進めていきますが、ご家庭でも、災害発生時の動きや連絡方法などを話し合ったり、避難グッズの確認を家族でしたりするなど、災害に備えておいていただきますようお願い致します。



プール清掃、目標より30分も早く終了！

6月20日(月)のプール開きに向けて、プール掃除をした時の様子です。

まず、7日(火)は、低学年。更衣室、プールサイド、シャワーの周り、腰洗い槽の担当です。デッキブラシやたわしを使ってどんどん掃除を進めていきます。ホースの届かないところには、バケツに水を汲んで運びました。ふざけたり怠けたりせず真剣そのものでした。

10日(金)は高学年。プールの中の掃除です。側面には緑色の藻が貼り付き、底面は枯れ葉や積もった土でドロドロ。これをきれいにするには相当時間がかかるだろうと思っていたのですが、なんと、予定時刻よりも30分も早くピカピカにしてくれたのです。高学年は33人です。他校では、6年生が100人いてもなかなか仕事はかからないという話をよく聞きます。本校の子どもたちは、「みんなが気持ちよくプールに入れるよう全力を尽くそう」という心で掃除に取り組んでいます。昨年よりもさらにパワーアップした気がします。

いつも最後に行く、職員総出の「仕上げ掃除」も、今回はせずに終わりました。



募金活動に取り組む子どもたち

5・6年児童が、津駅前で募金活動をしました。「熊本地震で被災された方々のために自分たちも何か役に立てることはないだろうか」と5年生が考えたのが発端です。

物資を送ろうかとも考えましたが、いろいろと調べた結果、手続きの上で難しい状況があることが分かり、最終的に募金活動に決めました。

「授業時間に迷惑をかけない」、「自分たちで考え、協力して準備を進める」ということを約束し、休み時間等を使って計画を立て、みんなで募金箱や幟を作りました。できるだけ校区内や周辺地域での募金活動を考えていましたが、様々な事情からそれが叶わず、JRに依頼して、人通りの多い津駅前のスペースをお借りしました。

第1回目は6月11日(土)。午前10時から12時まで、駅前を通る人にしっかりと募金を呼びかけました。「がんばってね」とか、「ごくろうさん」と言ってお金を入れてくださる人もいれば、うるさそうな顔をして通り過ぎていく人もいます。



子どもたちは、できるだけ通る人の迷惑にならないようにと、呼びかけ方、並び方の工夫をしながら活動を続けました。2回目は6月25日(土)です。

集まったお金は、去年の5・6年生が、「会社をつくろう」の活動で得た収益金の一部(3万円)と共に、日本赤十字社を通して熊本に贈る予定です。